

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果（児童発達支援）

事業所名	なのはな・なのはな栄町・なのはなぶらす
------	---------------------

公表日 2026年 3月 30日

利用児童数：62

回収数：50

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	いいえ	どちらとも いえない	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	44	0	6	0	配置や運用の工夫により、より過ごしやすい環境づくりに努めてまいります
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	49	0	0	1	職員体制や対応について安心感があるのご意見が見られました。 職員体制についてご評価をいただきありがとうございます。今後も安心してご利用いただけるよう体制の維持に努めてまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	48	0	1	1	視覚的な配慮や見通しの持ちやすい環境について評価のご意見が見られました。 環境設定についてご評価をいただきありがとうございます。今後も分かりやすく安心して過ごせる環境づくりに努めてまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	49	0	0	0	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	49	0	0	1	お子さまの特性理解や課題に応じた支援の工夫について評価のご意見が見られました。 支援内容についてご評価をいただきありがとうございます。今後も特性に応じた支援の充実に努めてまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラム（※2）は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	48	1	0	1	
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）（※3）が作成されていると思いますか。	49	0	0	1	保護者の意向を踏まえた計画作成について評価のご意見が見られました。 計画作成についてご評価をいただきありがとうございます。今後もニーズに応じた支援計画の作成に努めてまいります。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	47	0	0	3	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	49	0	0	1	
	10	事業所の活動プログラム（※4）が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	45	0	2	3	活動内容に変化を持たせながら、幅広い支援が行われているのご意見が見られました。 活動内容についてご評価をいただきありがとうございます。今後も工夫を行いながら支援の充実に努めてまいります。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	31	7	4	8	地域との交流については様々なご意見を踏まえ、現在は事業所内での活動を中心に支援を行っています。 今後は必要に応じて検討してまいります。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	50	0	0	0	利用時の説明について丁寧であるのご意見が見られました。 説明についてご評価をいただきありがとうございます。今後も分かりやすい説明に努めてまいります。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	49	1	0	0	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング（※5）等）や家族等も参加できるセミナーや情報提供の機会等が行われていますか。	47	0	1	2	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	50	0	0	0	日頃の情報共有により共通理解が図られているのご意見が見られました。 情報共有についてご評価をいただきありがとうございます。今後も丁寧な連携に努めてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	49	0	0	0	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	47	0	1	1	
	18	父母の会の活動の支援や、茶話会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	37	1	6	5	保護者同士の交流機会や案内について評価のご意見がある一方で、参加のしやすさやきょうだい支援に関するご意見も見られました。 ご意見を踏まえ、参加しやすい機会づくりや支援内容の充実に努めてまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	47	0	2	0	
20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	48	0	1	0		
21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	39	1	0	9	活動や行事予定等の情報提供について、分かりやすいのご意見が見られました。 情報発信についてご評価をいただきありがとうございます。今後も分かりやすい情報提供に努めてまいります。	
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	47	0	0	2		
非常	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	38	0	1	10	分かりやすい情報提供に努めてまいります。

		チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いえない	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
時 等 の 対 応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	32	0	2	15	訓練の実施については概ね認識されている一方で、実施状況が分かりにくいのご意見も見られました。	訓練についてご意見を踏まえ、実施状況が分かりやすく伝わるよう周知の工夫に努めてまいります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いませんか。	40	0	4	5		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いませんか。	39	0	3	7		万一事故等が発生した際には、速やかにご連絡・ご説明を行うよう努めてまいります。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	49	0	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	48	0	1	0	イベント等を通して楽しく通所できているのご意見が見られました。	通所状況についてご評価をいただきありがとうございます。今後も楽しく通える環境づくりに努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	49	0	0	0	支援について概ね満足しているのご意見がある一方で、振替対応に関するご意見も見られました。	ご意見を踏まえ、引き続きご満足いただける支援と対応の充実に努めてまいります。

※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、子ども本人がこの部屋で何をするのがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3 「児童発達支援計画（個別支援計画）」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせ実施されることが想定されています。

※5 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの障害の特性やその特性を踏まえた子どもへの関わり方を学ぶことにより、子どもの行動変容することを目標とします。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果 (放課後等デイサービス)

事業所名	なのはな・なのはな栄町・なのはなぶらす
------	---------------------

公表日 2026年 3月 30日

利用児童数：219

回収数：129

	チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いえない	わからない	ご意見	
						ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	114	1	9	5	個別スペースの区切りや学習環境については概ね評価するご意見がある一方で、待機時の遊びスペースや療育スペースの広さについてご意見が見られました。	スペースに関するご意見を踏まえ、配置や運用の工夫により、より過ごしやすい環境づくりに努めてまいります
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	127	0	0	2		
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	115	0	12	2	療育内容の提示など環境面の工夫について評価するご意見がある一方で、バリアフリー面や音・においなどの環境面に関するご意見も見られました。	環境面に関するご意見を踏まえ、工夫や配慮を行いながら支援の充実に努めてまいります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	125	0	4	0	清潔で整理された環境について評価するご意見がある一方で、スペースの広さに関するご意見も見られました。	清潔さに関するご評価をいただきありがとうございます。スペースに関するご意見も踏まえ、環境の工夫に努めてまいります。
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	126	0	1	2	お子さまの特性理解や状況に応じた柔軟な支援について評価するご意見が見られました。	支援内容についてご評価をいただきありがとうございます。今後も個々の特性に応じた支援に努めてまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	126	0	1	2		
	7 子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	128	0	1	0	保護者の意向を踏まえた丁寧な計画作成について評価するご意見が見られました。	計画作成についてご評価をいただきありがとうございます。今後もニーズに応じた支援計画の作成に努めてまいります。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	127	0	0	2		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	128	0	1	0		
	10 事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	122	0	7	0	発達状況や体調に応じた柔軟な支援について評価するご意見がある一方で、活動内容をそのまま継続するよう感じられる場面に関するご意見も見られました。	お子さまの発達状況や体調に応じた柔軟な支援についてご評価をいただき、ありがとうございます。一方で、活動内容の進め方に関するご意見も踏まえ、習熟度や目的に応じた活動設定を行いながら、無理のない範囲で変化を取り入れ、より効果的な支援となるよう努めてまいります。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	44	29	17	39	地域との交流機会については、ご希望されるご意見と、現状のままで良いとするご意見の双方が見られました。	地域との交流については様々なご意見を踏まえ、現在は事業所内での活動を中心に支援を行っております。今後は必要に応じて検討してまいります。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	125	0	4	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	126	0	1	2		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できるセミナーや情報提供の機会等が行われていますか。	125	1	0	3	家族向けの支援や情報提供について評価するご意見がある一方で、参加機会や内容に関するご意見も見られました。	家族支援や情報提供についてのご意見を踏まえ、今後も内容の充実と参加しやすい機会づくりに努めてまいります。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	122	0	0	0	日頃からの情報共有や面談を通じて、共通理解が図られているのご意見が見られました。	情報共有についてご評価をいただきありがとうございます。きょうだい支援については、今後検討してまいります。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	120	1	0	1		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	117	0	2	3	進路に関する支援について、本人や保護者の意向に寄り添った対応を求めるご意見が見られました。	ご意見を踏まえ、今後もご本人やご家族の意向を大切に支援に努めてまいります。
	18 父母の会の活動の支援や、茶話会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	91	0	17	14	保護者同士の交流機会については開催や案内を評価するご意見がある一方で、参加機会や周知方法、開催頻度に関するご意見も見られました。また、きょうだい支援については実施を望むご意見と、その必要性に関する様々なご意見が見られました。	交流機会や情報提供についてのご意見を踏まえ、運営や周知の工夫に努めてまいります。きょうだい支援については、今後検討してまいります。
	19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	109	0	4	9	相談や申入れの機会については概ね評価されている一方で、利用経験がなく判断が難しいのご意見も見られました。	相談体制についてのご意見を踏まえ、引き続き安心してご相談いただける環境づくりに努めてまいります。
20 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	120	0	2	0	お子さまへの配慮ある関わりにより、安心して過ごせるよう工夫されているのご意見が見られました。	配慮ある対応についてご評価をいただきありがとうございます。今後も丁寧な関わりに努めてまいります。	

		チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いえない	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	120	0	2	0	情報発信については概ね評価されている一方で、日常の忙しさから確認が難しい場合があるとのご意見も見られました。	情報発信についてのご意見を踏まえ、より確認しやすい形での提供に努めてまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると認めますか。	114	0	4	4		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	101	0	4	17	契約時に説明を受けたものの、時間の経過により内容が分かりにくくなっているとのご意見が見られました。	周知方法に関するご意見を踏まえ、分かりやすい情報提供に努めてまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	85	1	6	30	防災訓練の実施については認識されている一方で、実施状況が分かりにくいとのご意見が見られました。	訓練の実施状況に関するご意見を踏まえ、周知の工夫に努めてまいります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	102	0	4	16	防災計画の周知については認識されている一方で、分かりにくいとのご意見が見られました。	ご意見を踏まえ、安全を確保した上での支援について話し合い、周知の工夫に努めてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思えますか。	96	0	6	20	事故の発生経験がなく、対応状況については判断が難しいとのご意見が見られました。	万が一事故等が発生した際には、速やかにご連絡・ご説明を行うよう努めてまいります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	120	0	2	0	見通しが立てやすい環境づくりにより、安心して通所できているとのご意見が見られました。	安心して通所できているとのご評価をいただきありがとうございます。今後も安心できる環境づくりに努めてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	111	0	8	3	楽しみに通所している様子がうかがえる一方で、日によって気持ちに波があるとのご意見も見られました。	通所状況に関するご意見を踏まえ、個々の状態に配慮した支援に努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	121	0	1	0	支援内容や職員の対応について高い評価をいただくご意見が多く見られました。	通所状況に関するご意見を踏まえ、個々の状態に配慮した支援に努めてまいります。

※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、子ども本人がこの順番で何をすべきかわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3 「放課後等デイサービス計画（個別支援計画）」は、放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの発達状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの障害の特性やその特性を踏まえた子どもへの関わり方を学ぶことにより、子どもの行動変容を促すことを目指します。